

「データの特徴を捉え、

考察したり表現したりする学習」

全国学力・学習状況調査の結果分析から

設問 4 (3)

●領域 「D データの活用」

●評価 思考・判断・表現

<出題の趣旨> 示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述できるかどうかをみる。

●調査結果

平均 正答率	自校			千葉県			全国		
	無解答率	自校	千葉県	全国	無解答率	自校	千葉県	全国	
			55.0%	56.2%			15.3%	13.8%	

●身に付けさせたい力

目的に応じて示された複数のグラフから、データの特徴を捉え考察したり、見いだしたことを表現したりすることができるようにすること。

- 課題 (1) グラフを正しく読み取ること。
 (2) グラフを比べて見いだした違いを言葉や数を用いて表現すること。

授業改善案

目的に応じて分類整理された複数のグラフを比べ、見いだしたことを表現できるようにする。

- 一つのグラフの部分と部分や、複数のグラフを比べ、同じところや似ているところ、少し違うところや大きく違うところを見いだす。
- グラフから特徴や傾向を捉えたり、考察したりしたことをグラフのどの部分からそのように考えたのかを明らかにして、他者に分かりやすく説明する。

授業実践アイデア例

見いだす -課題を明確にする-



先週は、〇〇小学校運動週間でしたね。この表は、1週間に30分以上運動した日について、みなさん3年生と、4年生の結果を整理したものです。



3年生は、30分以上の運動を全くしていない人が、たくさんいるな。



30分以上の運動をした日数と人数 (3年生、4年生) (人)

	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
3年生	18	17	14	1	2	3	4	4
4年生	12	16	18	4	2	4	2	2

表でも色々わかるけれど、もう少し見やすく表せないかな。これまでに学習した、棒グラフに表してみようかな。



棒グラフに表した後、どんなことが読み取れるか、くわしく見てみよう。



授業改善のポイント

日常の事象から算数の問題を見いだして解決し、結果を確かめたり、日常生活等に生かしたりできるようにします。

自分で取り組む -自分の考えを形成する-

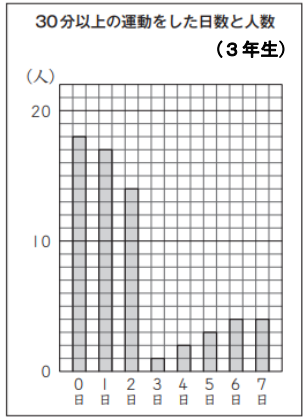
自分で取り組む
解決の見通しをもつ
情報を収集し調べる
自分の考えを形成する
思いや考えを基に創造する



ぼくはPCを使って棒グラフに表してから、結果を見てみようかな。



私は、自分の学年である3年生について、棒グラフに表してみました。1週間に運動した日数について、「0日」、「1日」、「2日」の順で、人数が多いことがわかりました。



授業改善のポイント

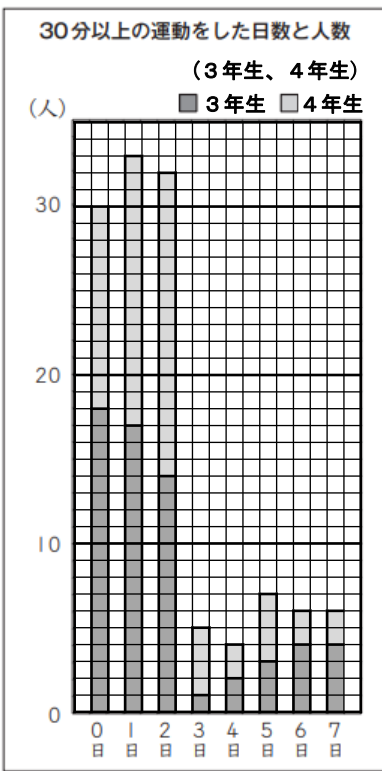
グラフに表し、特徴や傾向を捉え、考察・表現することが大切です。



新たな考えに気付く
友達と互いに学び合う
自分の考えを伝える

広げ
深める

広げ深める -新たな考えに気付く-



ぼくは、3・4年生全体も、3年生と4年生それぞれの人数もわかりやすくするために、右のようなグラフに表しました。



グラフを見て、気付いたことを話し合ってみましょう。



「0日」に着目すると、次のようなちがいがあります。3年生のグラフでは「0日」の人数が1番目に多く、3年生と4年生を合わせたグラフでは「0日」の人数が3番目に多いです。



「1日」に着目すると、3年生のグラフでは・・・
続きをみんなで考えてみましょう。



私は人数について、詳しく見てみました。そして、わかったことを、メモ1とメモ2にまとめました。

メモ1
・「1日」は17人
・「6日」は4人

メモ2
・3年生は「3日」
・3、4年生は「4日」

メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれていますか。言葉や数を使って書いてみましょう。



授業改善のポイント

メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目することが、情報を適切に判断することにつながります。

まとめあげる -思考の過程を振り返る-

新たな疑問をもつ
学んだことを確実に身に付ける
学んだことをまとめる
思考の過程を振り返る

まとめ
あげる



本時のまとめをしましょう。また、振り返りを書きましょう。

グラフにすると、データの特徴がわかりやすくなります。また、どこに着目するかで読み取る数も変わることがわかりました。



授業改善のポイント

今度の学級レクに向けて、好きな遊びについてのアンケートを取る予定なので、結果をグラフに整理してみんなに伝えたいな。



児童が学んだことを確実に身に付け、「見方・考え方」を今後の学習や生活にどのように生かすか考える場面を設定しましょう。